

北上ケーブルテレビ株式会社/きたかみE & B e エフエム
第11回 放送番組審議会議事録

1 開催年月日 令和6年6月27日

2 開催場所 北上駅前パソコン教室 会議室
(おでんせプラザぐろーぶ 2階)

3 委員出席

委員総数 5名

出席委員数 5名

出席委員 高橋 齊（会長）、松村 淑子（副会長）、
和賀 匠彦、伊藤 英明、田山 理香

欠席委員 なし

放送事業者側出席者

代表取締役社長 菊池 充

放送部長 鈴木 千代

F M放送部 部長 三浦 順一

F M放送部 専任課長 阿部 直大

4 議題

(1) 放送番組確認

(2) その他

5 議事の概要

放送番組の適正を図るため、会社の諮問に応じ放送番組の審議を行う。

6 審議内容

(1) 放送番組確認

- ①Happiness (令和6年6月12日放送分)
- ②オトノート (令和6年6月12日放送分)

① Happiness

<説明>令和元年12月放送開始。日替わりパーソナリティによる2時間ワイド番組。選曲テーマを設け、曜日ごとに食・子育て・本・美容の情報について、ゲストを交えながら伝える。審議番組放送日は、令和5年12月入社のアナウンサーが担当。

(委員) 俳句紹介コーナーを設けるとよりコミュニティFMらしさが出るのではないか。リスナーとのやりとりがあるとより良いと感じる。

(事業者) 文教施設が運営するSNSに投稿している内容を学芸員がより詳しく紹介いただいている。

(委員) 自然に聞くことができた。非の打ち所が無い内容で聞きやすい声である。

(委員) キーワードが出てきて、掘り下げたいと思う話の流れだった。共通点を探すことができる番組だった。

(事業者) 消化不良にならないよう事前準備として、質問事項を先方へ提出している。

(委員) 学芸員の口調も落ち着いており、パーソナリティも感嘆詞ではなく、自分なりの意見を伝えており、勉強して臨んでいると感じた。リスナーへの問い合わせも良かった。SNSでの検索を呼び掛けると探しやすいのではないか。

(委員) 誰が選曲しているのか。

(事業者) リスナーからのリクエストもあるが、基本的にパーソナリティが選曲している。

② オトノート

<説明>平成30年の開局時より放送。毎週水曜日午後3時から1時間の収録番組。毎週土曜日午後10時から再放送。これまでに約500曲を紹介。パーソナリティが後世に残したい名曲をオンエア。リスナーから事前に届いたリクエストにも応える。

(委 員) パーソナリティは音楽関係の人物なのか。首都圏の放送局のようなクオリティである。

(事業者) 音楽に詳しいパーソナリティである。

(委 員) 今回だけだったかもしれないが、リスナーからのおたより紹介があっても良いのではないか。パーソナリティ2名の仲の良さは親しみやすくて良いと感じた。

(委 員) ながら聴きしやすい番組であった。

(委 員) 音楽を紹介する際、どこまでアナウンサーの声をかぶせないといけないなどといった規定はあるのか。少し音楽に重なっているのが気になった。

(事業者) 特に規定はない。

(委 員) 内輪受け的な雰囲気もあり、リスナーとの関係が濃いからこそその番組づくりだと感じた。番組の色が出ていると感じる。

(委 員) 作曲者の背景まで分かっており、とても詳しいパーソナリティだと感じた。宝物である。

(委 員) イントロの長い曲が多く感じた。話が広がり、心地よく聴くことができた。紹介したアーティストのことを別なアーティストと勘違いする場面があったが、ファンにとってツボにはまる部分があった。

(2) その他

- ・開局6周年記念公開収録についての説明
- ・メッセージ投稿上のガイドライン制定について

7 審議機関の答申又は意見に対してとった措置の内容及び年月日

•

8 審議機関の答申又は意見の概要の公表

公表の方法 きたかみE&B eエフエムHP (<https://fm888.jp/>) に掲載
公表年月日 令和6年7月29日（予定）

9 その他参考事項